

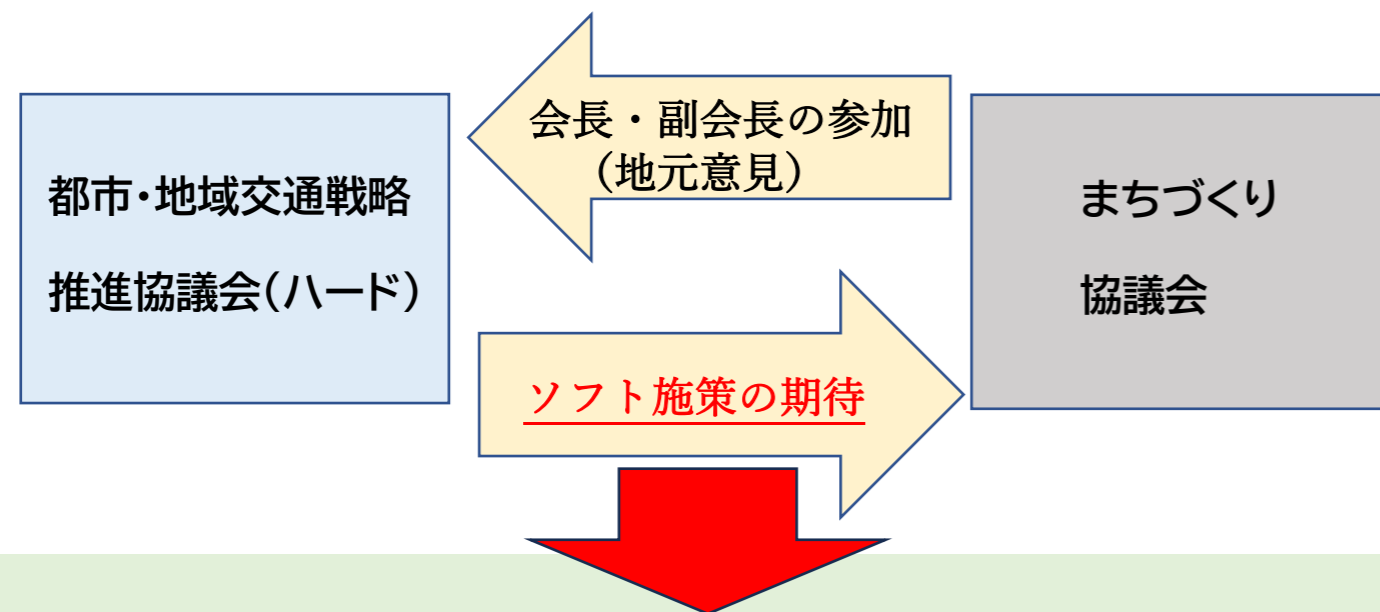
●都市・地域交通戦略推進協議会とは

- ★開催：年2回程度
- ★構成：学識経験者、鉄道事業者等、国、東京都、警視庁、バス事業者、**まちづくり協議会会長・副会長**など
- ★内容：駅周辺基盤整備等における施策の進行管理や評価を行う。



都市・地域交通戦略推進協議会の様子

●まちづくり協議会との関連



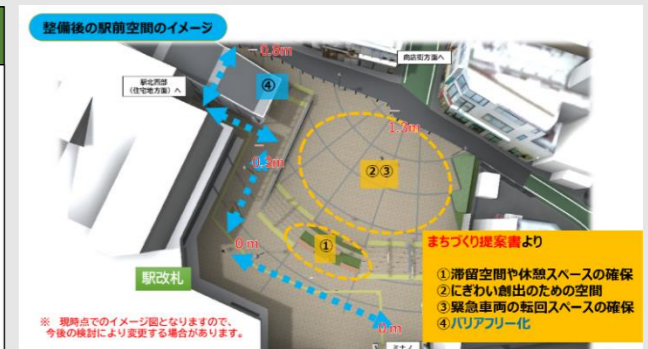
★都市・地域交通戦略推進協議会におけるソフト施策への期待

- 都市・地域交通戦略推進協議会にて議論しているのは、基本的に行政・鉄道事業者が主体のハード整備であるが、**地元が主体となるソフト施策と両輪になって動くことが重要。**
- 地元の方々と連携し、まちづくりの方向性などについて、柔軟に検討してほしい。**

●交通戦略推進協議会におけるまちづくり協議会の開催報告(抜粋)

第18回まちづくり協議会:6月23日(金)

- <議事内容>
1. 今後のまちづくり協議会について
 - ①まちづくり協議会の役割
 - ②まちづくり協議会の体制と活動
 2. 溜まり空間の整備における意見聴取
 - ①駅前溜まり空間(東側)の整備について
 - ②駅前溜まり空間(西側)の整備について
 - ③事業スケジュールについて



第19回まちづくり協議会:8月4日(金)

- <議事内容>分倍河原駅周辺まちづくりの考え方
1. まちづくり基本計画について
 2. 歩行者中心のまちづくりの考え方
 3. 駅周辺・駅前空間の整備範囲について
 4. 駅周辺・駅前空間の整備について
 5. バリアフリーの考え方
 6. 整備後のイメージについて

第18回にて「課題を見える化してほしい」「総合的な視点で検討したい」等の意見があったことから、まちづくり全体の考え方について VR 等を用いて、地元に変更して説明するために開催した。

第20回まちづくり協議会:11月16日(木)

- <議事内容>分倍河原駅周辺まちづくりの考え方2
1. 前回の説明内容
 2. 前回いただいたご意見と市の見解について
 3. 都市・地域交通戦略協議会の意見について
 4. 今後の予定
 5. まとめ

第19回にて「溜まり空間の階段をなくしてフラットにできないか」等の意見があったため、溜まり空間の高低差処理やバリアフリーについて具体的に解説し、整備への理解を深めるため開催した。

★第18回から20回までのまちづくり協議会の内容について、山岡会長より総括

- 令和5年度は、12月までにまちづくり協議会と市にて、駅周辺の整備について、3回の意見交換を重ねた。まちづくり協議会として、整備方針について十分理解し、共感できるという結論に達した。
- 駅前のにぎわいづくりについても、もっと協議を活性化しなくてはいけないという結論に達した。大変チャレンジングな項目であるが、こちらも一生懸命やっていきたい。**